

つながり

市同協加布里支部

令和8年3月1日発行

平成10年起

第108号

加布里コミュニティセンター(歌舞里館)

TEL322-3026 FAX332-0345

令和7年度 事業報告



5月18日(日)総会
【歌舞里館大会議室】

7月5日(土)
歌と講演のつどい
【歌舞里館大会議室】



オープニングを飾った
オカリナサークルの演奏



講師 山口裕之さん
「みんなに優しいまちづくりをめざして」

サニー加布里店前
での啓発活動

12月5日(土)
人権映画祭
【加布里小体育館】

映画「お終活
人生百年時代の過ごし方」



人権標語入賞者のみなさん



サニー加布里店前
での啓発活動



コール・レインボー公演

10月10日(金)
フィールドワーク
【平戸・生月方面】



生月 ガスパル様

生月町博物館島の
館で、かくれキリシ
タンについて学ぶ



ほかに

- 7月~12月 行政区人権・同和教育研修会【全行政区】
- 9月 29日 加布里小3年生ひまわりまとめの会助勢【加布里小体育館・運動場】
- 12月 10日 前原西中3年生人権授業参観【前原西中学校】
- 1月 27日 支部情報交流会【波多江コミュニティセンター】 など

「一年を振り返って」
支部長 谷口 勝則

市同協加布里支部は、やさしさとぬくもりの人づくりをテーマに支部活動を行っています。

七月の歌と講演のつどいでは、オカリナサークルの演奏と、講師によるオカリナ演奏が会場の空気を柔らかくしてくれました。

十月のフィールドワークでは、潜伏及びかくれキリシタンの歴史、また平戸における古式捕鯨などの貴重な文化を学ぶことができました。

十二月の人権映画祭では人権標語表彰式とコール・レインボーの公演に続き、『お終活 熟春！人生百年時代の過ごし方』を上映し、「感動した。」「いい映画でした。」などの大好評をいただきました。

また、すべての行政区において研修会を開催することができました。今年度も、地域の皆様のご支援・ご協力により支部活動を行えたことを心から感謝申し上げます。

来年度も市同協加布里支部の活動にご理解とご協力よろしくお願ひ申し上げます。

100字で伝えるメッセージ「私の宝物」

私の宝物は親友。これからもずっと信用できる人だから安心して話せます。親友はどんな時でも自分のそばで見守ってくれている温かい人です。これからもこの親友と人生を楽しんで生きていきます。

神在二区 お花(10)

わたしは、家族とわらいあう時間が宝物です。なぜなら、家族みんながわらっていると、心のおくがあたりかくなり、心の中で「しあわせだな。」と思うからです。

神在二区 菜の花(10)

ぼくの宝物は、自衛隊イベントで30人ぐらいいしもらえない貴重なものです。見てみるとかっこよかったです。ちゃんとした箱に入っていて、買おうとしても買えません。これがぼくの宝物です。

神在二区 346813(11)

私の宝物は、親友です。ずっと一緒に遊んでいます。とても信用していて大好きです。たくさん遊んだり、家に遊びに行ったり、毎日がとても楽しいです。これからの人生を共にしたいです。これからも仲良くしていきたいです。

加布里東 かぼす(11)

わたしの宝物は、友だちがくれた旅行に行った時のおみやげです。一人はキーホルダーを、もう一人は魔よけとマグネットとキーホルダーをくれました。とてもうれしかったです。今度はわたしがあげる番だと思いました。

加布里東 りむ(10)

ぼくの宝物は、バスのとまりますのボタンです。6歳の時に、科学館へ行く時、ボタンを押そうとしたら他の人に先に押されて、悔しくて何回も押ししました。降りる時に運転手さんがこの宝物をぼくにくれたのです。今でも大切に持っています。

神在一区 ロブロ大好き(11)

私の宝物は、家庭と台湾で育まれた信念です。自由、民主、人権を大切に、糸島加布里での暮らしの中で、隣人同士の思いやりと助け合いの尊さを実感しました。この思いを子どもにも伝えたいです。

加布里西 翼宿(43)

妻の熱が早く下がりますようにと願いながら、ポカリを買いに走る。一口飲んでくれてほっとひと息。そのままぐっすり眠って迎えた翌朝、いつもの笑顔と元気な声。いつもそばにいてくれる、その存在が私の身近な宝もの。

神在三区 えんぴつおじさん(79)

私の宝物は二つあります。一つ目は、友だちです。一緒に遊んだり話したりすると楽しくなります。ずっと一緒にいたいです。二つ目は家族です。お父さん、お母さん、姉、犬、みんな優しく面白いところが大好きです。

神在五区 しずくぼた丸(11)

私の大切な宝物は、家族です。父は、いつも家族のために仕事をがんばっていて、母は毎日、家族のために、おいしいご飯を作ってくれます。姉は、足が速くてかっこいいです。なので、私は、そんな家族が大好きです。

加布里西 空ちゃん(10)

加布里校区に住んで53年あつという間に過ぎました。家族が増え、孫も大きくなり、今年は神在から神石まで孫の肩をかりて歩きました。振り返った孫が「もっと大きくなったらおぶってあげるよ」と笑顔でありがたい言葉。孫は私の宝物。

神在三区 のりぴー(64)

私の宝物は学生時代、友達が作ってくれた受験のお守りです。手縫いで作ってくれた心がこもったお守りです。今でも辛いことがあると、お守りを見ると元気が出ます。次は私が友達にお守りを作ってあげたいです。

加布里西 すみちゃん(30)

緑の帽子と愛犬がシンボルマークだった、ごみ拾いされていた方に、ずっと伝えたかったことがあります。暑い日も寒い日も長い間、私たちの宝物の地域を、歩いてごみ拾いを続けてくださり本当にありがとうございます。年々腰も曲がり最近見かけなくなり、心配しています。神在二区 ホワイト

たくさんのご応募ありがとうございます。日々の生活の中で感じていること。言葉で表すのは簡単そうで難しいものですね。心に秘めた“私の宝物”大事にしていきたいと思います。

市同協加布里支部 副支部長 佐藤真弓

令和8年度 歌と講演のつどいのお知らせ

- 講師 **アン・クレーシーニ** 先生
(北九州市立大学 准教授)
- 期日 令和8年 **5月30日(土)**
- 開場 13時30分 開演 14時00分
- 会場 加布里小学校 体育館

入場
無料

申込
不要

テレビ・ラジオ・新聞でおなじみの「アンちゃん」ことアン・クレーシーニ先生が、加布里に来てくださいます！博多弁バリバリのアンちゃんから見たニッポンとは?! 笑って考える90分少し先ですが、ぜひご予約ください♪